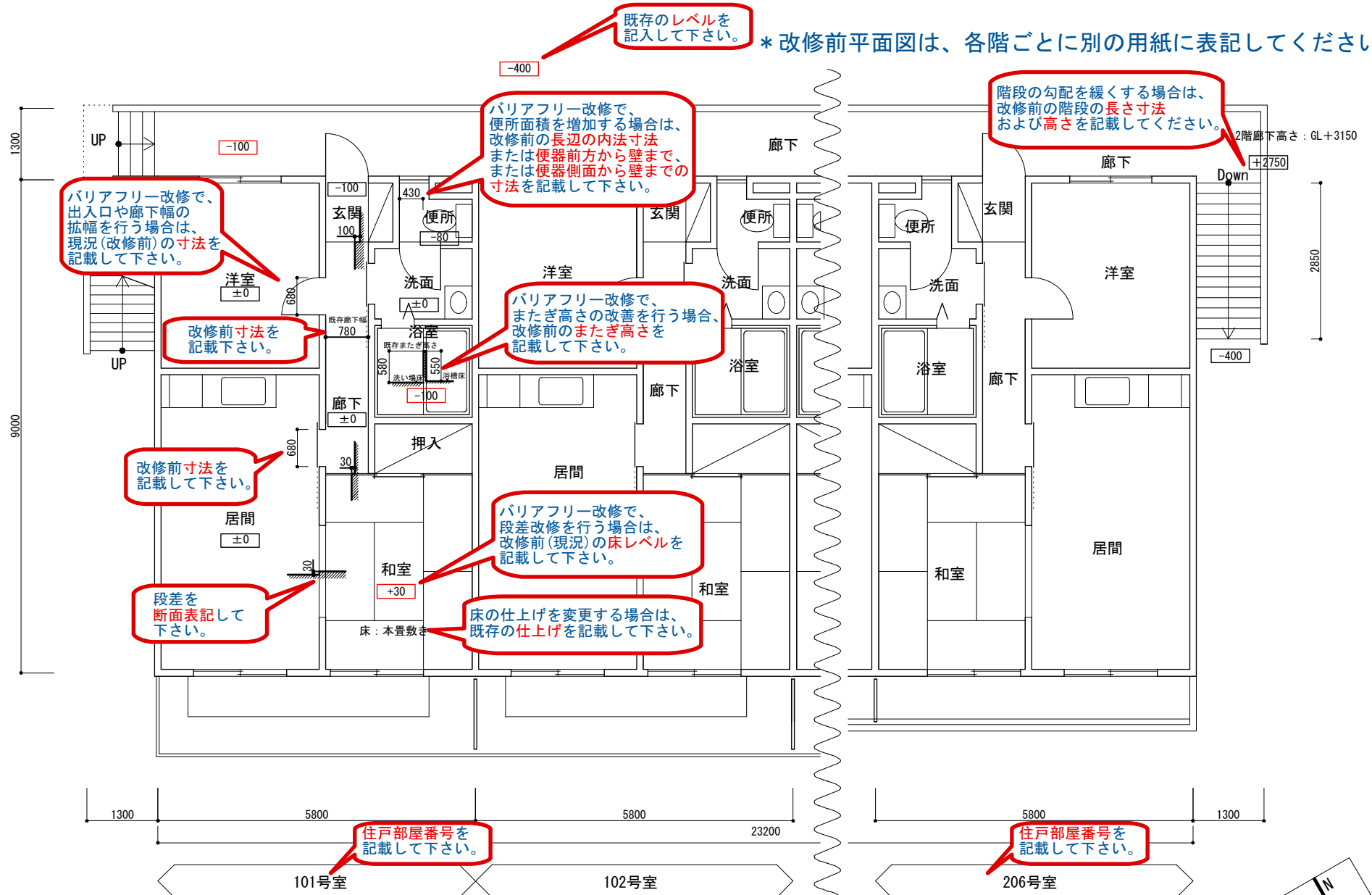


\* 改修前平面図は、各階ごとに別の用紙に記載してください。



バリアフリー改修で、出入口や廊下幅の拡幅を行う場合は、現況(改修前)の寸法を記載して下さい。

改修前寸法を記載下さい。

改修前寸法を記載して下さい。

段差を断面表記して下さい。

住戸部屋番号を記載して下さい。

バリアフリー改修で、便所面積を増加する場合は、改修前の長辺の内法寸法または便器前方から壁まで、または便器側面から壁までの寸法を記載して下さい。

バリアフリー改修で、またぎ高さの改善を行う場合、改修前のまたぎ高さを記載して下さい。

バリアフリー改修で、段差改修を行う場合は、改修前(現況)の床レベルを記載して下さい。

床の仕上げを変更する場合は、既存の仕上げを記載して下さい。

階段の勾配を緩くする場合は、改修前の階段の長さ寸法および高さを記載して下さい。

住戸部屋番号を記載して下さい。

方位を記載して下さい

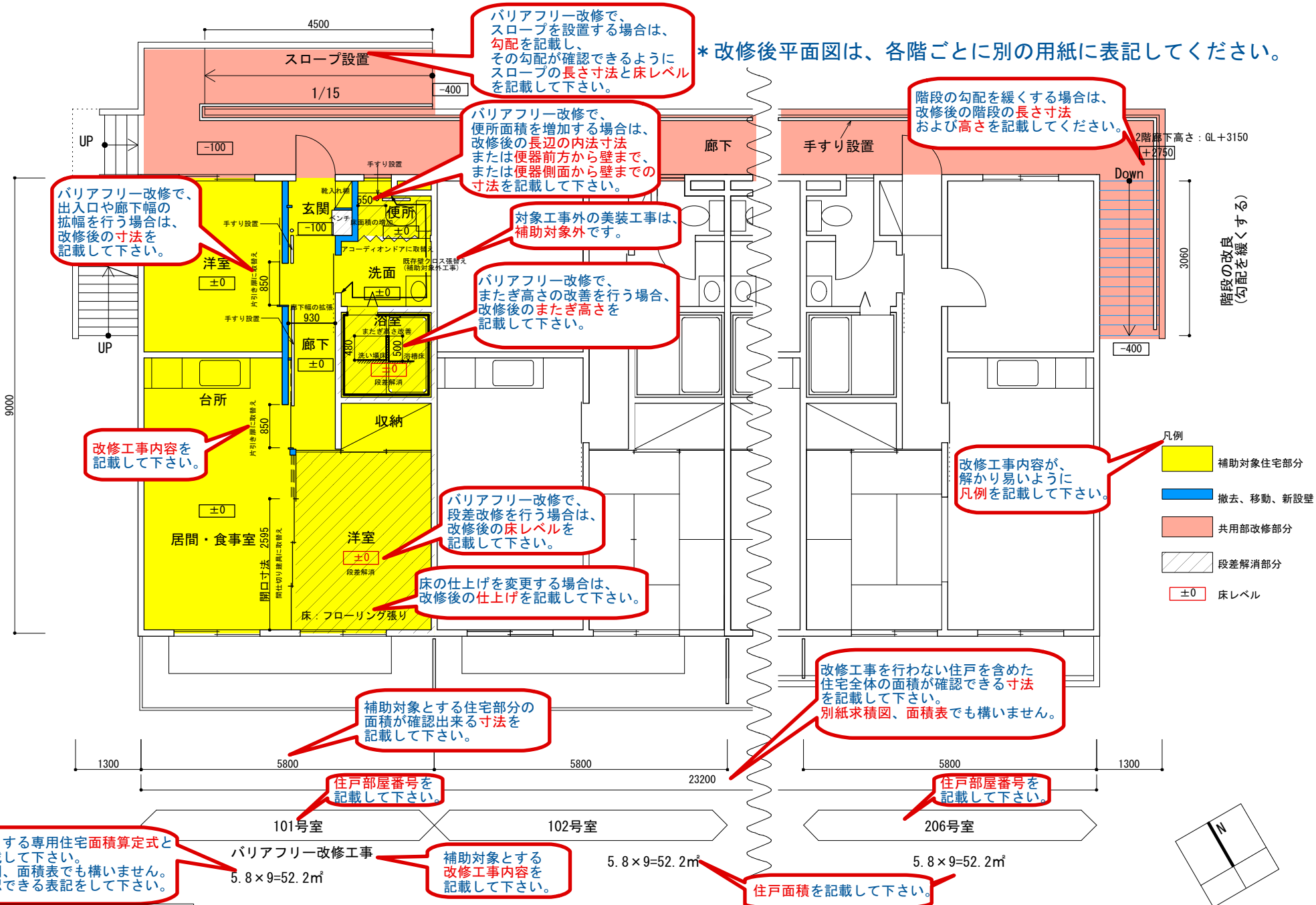
改修前平面図 工事内容記入例

1階改修前平面図 S=1:100

2階改修前平面図 S=1:100

工事名称	〇〇アパート改修工事	図面名称	改修前1階(2階)平面図	縮尺	1:100	図面番号	01
------	------------	------	--------------	----	-------	------	----

\* 改修後平面図は、各階ごとに別の用紙に表記してください。



- 凡例
- 補助対象住宅部分
  - 撤去、移動、新設壁
  - 共用部改修部分
  - 段差解消部分
  - ±0 床レベル

改修後平面図 工事内容記入例      1階改修後平面図 S=1:100      2階改修後平面図 S=1:100

工事名称 〇〇アパート改修工事	図面名称 改修後1階(2階)平面図	縮尺 1:100	図面番号 02
--------------------	----------------------	-------------	------------